

## 施策評価調書(24年度実績)

施策コード I-3-(1)

政策体系	施策名	障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進	所管部局名	福祉保健部	長期総合計画頁	37
	政策名	障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進	関係部局名	福祉保健部		

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	サービス提供基盤の整備と 住まいの確保	地域生活への移行促進	文化・スポーツの振興と 社会参加・交流活動の推進

### 【Ⅱ. 目標指標】

指標	関連する 取組No.	基準値		24年度			25年度	27年度	目標達成度(%)											
		年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125							
i	相談支援従事者養成数(人)	②	H16 583	1,432	1,369	95.6%	1,538	1,750												
ii	各種障がい者スポーツ大会への延べ参加者数(人)	③	H22 5,098	5,180	6,220	120.1%	5,220	5,300												

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理由等															平均評価	
i	概ね達成	障がい者からの相談に応じ、必要な支援等を行う相談支援従事者の養成研修を計画的に実施し、研修修了者の総数が目標値を概ね達成した。															達成
ii	達成	大分県障がい者スポーツ大会等の開催によって、障がい者スポーツ活動の促進や県民の障がい者スポーツへの関心の向上を図り、目標値を達成した。															

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・障害者自立支援法施行に伴う激変緩和措置として事業者の減収補填を行うとともに、グループホーム等の施設建設や耐震化工事に対して補助を行い、サービス提供基盤の整備を行った。
②	・施設や病院から地域生活へ移行する際に必要となる物品の購入について支援を行うことにより、地域生活への移行促進を図った。
③	・各種障がい者スポーツ大会の他、個別の活動の場においても、障がい者スポーツ指導者等の派遣を行い、スポーツを通じた社会参加・交流活動が推進された。

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(24年度事業)	事業コスト(千円)	25年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
①	障がい者自立支援臨時特例対策事業	387,721	終了	60
	障がい者福祉施設整備事業	126,246	継続	61
	障がい者福祉施設耐震化等緊急整備事業	203,547	継続	62
②	相談支援従事者等養成事業	1,671	継続	63
③	国際車いすマラソン大会開催事業	55,000	継続	65
	障がい者スポーツ振興事業	4,800	継続	64

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

○「安心・活力・発展プラン2005」推進委員会(H25.2.20)  
 ・知的障がい者は、公共交通機関に頼らざるを得ないため、高齢者も含めて、そのような人々の支援のために介護ボランティアが路線バスに同乗するような取組ができないか。

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の地域生活を支えるための住まいの場の確保や日中活動の場の拡充については、福祉施策と住宅施策などの他の施策との連携を図りながら、大分県障がい福祉計画(第3期)に定める目標値等に基づき計画的に整備する。</li> <li>・障がい者の自立生活を支えるため相談支援従事者を計画的に養成するとともに、従事者の質の向上に努め相談支援体制の強化を図る。</li> <li>・障がい者の社会参加・交流活動を推進するため、各種障がい者スポーツ大会の参加者の増加に努めるとともに、障がい者スポーツの振興に取り組む各種競技団体の支援を行う。</li> </ul>